

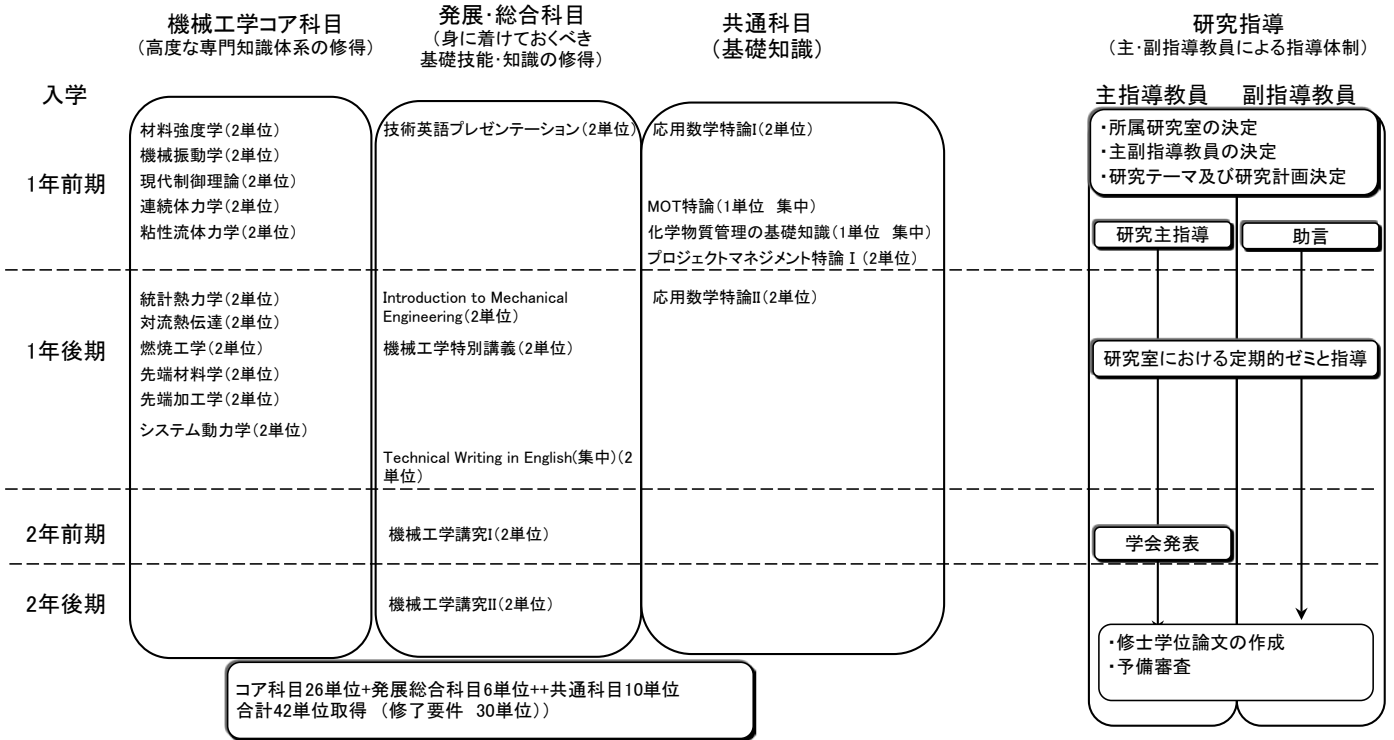
# 機械工学コース 修士の学位取得までの履修モデル

学士からの進学者、留学生、社会人等  
 <入学者受入方針>  
 1. 機械工学及びそれに準ずる専門基礎知識をもっている。  
 2. 未知の課題や困難な問題に対して積極的に取り組む意欲をもっている。  
 3. 技術者・研究者としての教養を高め、人類の幸福や社会に貢献しようとする意欲をもっている。



修了要件

機械工学コースの発展・総合科目6単位、機械工学コア科目及び共通科目から24単位以上、合計30単位以上修得し、学位論文の最終審査及び最終試験に合格すること。



学位授与の方針

学位授与の方針:  
 1. (専門家としての自立)機械工学分野における高度な専門知識を持った技術者、研究者として自律的に発展することができる。  
 2. (実践力)高度な専門知識と技能を活用することによって機械技術をはじめとした幅広い課題に対処することを通して、社会に貢献することができる。  
 3. (科学の普及)多面的な視点から人間と機械および社会との協調について考えて、科学技術の普及を助けることができる  
 4. (自己評価能力)自らの成果である機械技術について、社会と自然に及ぼす効果を理解しながら、倫理観のある技術者・研究者として評価することができる。



修士の学位取得

学位取得後の進路  
 ・機械関連企業への就職  
 ・大学院博士後期課程への進学